

令和元年度 地域貢献活動支援補助金 審査申請団体一覧

	学校名	団体名	事業名(事業費・補助申請額)	事業概要(内容・目的)
1	仁愛大学	仁愛大学 健康栄養学科 調理ゼミ	越前市の食をつなげよう「食のWAプロジェクト2」日本と外国の食文化の違いを学ぶ	ブラジルと日本の食文化の違いについて調査し、大学生自身がガイド役となり、公民館、児童館等で文化交流、文化理解を目的とした講座を開催する。対象者は外国人・日本人の小学生のお子様およびその親。ともに学ぶことで、視野の異なる新たな発見や関心につながり、周りに住む人々への信頼感を深めることにつながる。
2	仁愛大学	仁愛大学吉村ゼミ かるたを作る会	チーム対抗！でっかいかるたで大会戦！	越前市に住む外国人・日本人親子を対象に、チーム対抗かるた大会を行う。かるたは、越前市の歴史や、ゆかりある人物、食べ物の内容で制作する。置ほどの大きさにし、越前市内の公園等で走り回って取り合ってもらう。休憩時には福井・ブラジルにゆかりあるお菓子を提供し、文化の交流も図る。
3	仁愛大学	仁愛大学吉村ゼミ そうい〜つ	そうい〜つ - 越前そば粉によるスイーツの開発 -	越前市の三大グルメのひとつである越前おろしそばの、越前そば粉を使ったスイーツを提案することで、そばの魅力を市内 多くの人に伝え、新たな魅力を発見してもらうことと共に、越前そばのブランド力を向上し、知名度をあげる。そば粉の新しい活用方法を知ってもらうことで、越前そばに新しい価値を生み出す。
4	仁愛大学	仁JINと愛AIで健康栄養を学ぶグループ	菊花マラソンを中心とした多文化共生プロジェクト	越前市における多文化共生への取り組みに貢献するために菊花マラソン大会への外国籍住民の参加を促すとともに、運営のサポートを行う。具体的には、大会案内を外国語で作成、大会アンケートや特産品の提供も外国人向けに行うことで、外国人から見た大会満足度や、それぞれの国の食文化について調査する。
5	仁愛大学	仁愛大学子ども教育学科 伊東ゼミ	絵本「越前和紙物語」のDVD作成	子ども教育学科で制作した絵本「越前和紙物語」をDVDにすることで、越前和紙の伝説の認知度をさらに高め、地元の伝統工芸である越前和紙への興味を深める。また、DVDにすることにより、絵本を読むことができない幼児も、越前和紙の伝説に触れる事ができる。
6	仁愛大学	仁愛大学 コミュニケーション学科 江南ゼミ	和服にまつわる物語 -和服から見える生活誌-	越前市内の呉服店の多さに着目し、繊維の町・越前市で着物に携わってきた／携わっている人々に焦点を当て、和装を通した自分にとっての「まち」「人生」に関するインタビューを行い、埋もれた個人史と町の歴史を掘り起こすとともに、和装の持つ可能性について考察する。
7	武生高校	福井県立武生高等学校 SSH	小さな音楽会 ~歌を通じた多文化交流~	武生高等学校の葵講堂にて、外国人と日本人の親子に外国語と日本語の歌を練習してもらい、発表会を行う。発表会后、講堂の外では、日本のお菓子和ブラジルのお菓子をそれぞれ振る舞い、音楽と食の両方の面でお互いの生活習慣や文化を理解してもらい、地域の住民とよりよい関係を築くための手助けを行う。
8	武生高校 定時制	福井県立武生高等学校 定時制	ハイスクールリーダー親子料理教室	地域のブラジル人と日本人がお互いに交流できるような料理教室を開催する。生徒自らブラジルと日本(越前市)特有の料理を調べ、小学生に教えたいメニューを考案。地域住民は親子で参加してもらい、交流しながらお互い深く知る機会をつくる。
9	武生東高校	福井県立武生東高等学校	Hino・Quest Happy Project 2019 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践①	「総合的探究」の授業の中で、地域の課題を収集・整理・分析し、高校生ならではの目線で個人課題研究テーマを設定する。個人のテーマについて各自が活性化プランを立案・実践していく。地域住民や企業、行政などと連携して実践された案を、「越前市Happy作戦集」としてまとめ、多くの地域住民の手に取ってもらえるよう、市公共施設などに展示する。
10	武生工業高校	福井県立武生工業高等学校 ロボット工学部	親子でプログラム教室 ~イチゴジャムで遊ぼう~	ものづくりのまち「越前市」の将来を担う小学生に、「こどもパソコンIchigoJam」を使って2020年から小学校でも必須化されるプログラミング教育の概要にいち早く触れる機会を設ける。3~5コースの中で、興味がある内容を時間をかけて取り組んでもらうようにし、大人向けコースも実施。「モノづくりフェスタ(サンドーム)」と「ちちんぷいぷい開けゴマ(いまだて芸術館)」にて開催予定。
11	武生工業高校	福井県立武生工業高等学校 電気工学部	ミニ電車(福井鉄道フクラム)の製作	通勤通学などに利用され、地域住民にはなくてはならないものとなっている福井鉄道の魅力を広く知ってもらうために、福井鉄道の車両の中でも人気がある新型車両「フクラム」のミニ電車を製作する。地域のイベントで運行することで、子どもたちに興味関心をもってもらい、福井鉄道をはじめとする公共交通機関の大切さを知ってもらう。
12	武生工業高校	福井県立武生工業高等学校 都市工学部	「プラタケフ」 ~南越線跡散策ツアー~	越前市では古くから越前和紙、越前筆筒、越前打刃物などの伝統的工芸品が栄え、長い月日をかけて信頼される製品を作り上げてきた。それらの全国の消費地へ輸送は、どのようなルートで行なわれたのかを時代ごとに調査し、物流ルートの変遷を知るとともに、北陸新幹線開業により人や物資の流れがどのように変化していくかを検討する材料とする。調査結果をデジタルマップ化し、実際に過去の物流ルートを歩くことにより、越前市に住む人が今後の越前市の変化を考え、実感することを目的とする。